

- Kobayashi, Y., Yoshikawa, T., Ottmann, O.G., Maekawa, T.: p53-independent anti-leukemic effect of the nitrogen-containing bisphosphonate zoledronic acid. *Cancer Sci.*, 95(2):186-192, 2004.
16. Kimura, S. Kuroda, J., Segawa, H., Sato K., Nogawa M., Yuasa, T., Ottmann O.G., Maekawa, T.: Anti-proliferative efficacy of the third generation bisphosphonate Zoledronic acid combined with other anti-cancer drugs in leukemic cell lines. *Int J Hematol*, 79:37-43, 2004.
 17. 笠井泰成、前川 平:これからの臨床検査技師教育を考える一期待される活動領域と技師教育:高度先進医療部門. 臨床検査(印刷中、2005)
 18. 湯浅 健、木村晋也、前川 平:RNA を標的としたがん治療の可能性、IV がん治療の最前線と今後の展望. 臨床腫瘍内科学入門(永井書店、大阪、印刷中、2005)
 19. 木村晋也、前川 平:Ras 関連蛋白を分子標的とした白血病治療. 臨床血液(印刷中、2005)
 20. 湯浅 健、丹羽紀実、辻 博昭、万木紀美子、江川裕人、田中紘一、木村晋也、前川 平:肝移植における輸血—外科医のための輸血医学講座. 外科 (印刷中、2005)
 21. 木村晋也、黒田純也、前川 平:ファルネシルトランスフェラーゼ阻害剤による MDS と難治性 AML の治療. 血液腫瘍科(印刷中、2005)
 22. 木村晋也、前川 平:CML,血液学会サテライト(ビスフォスフォネート)、血液フロンティア(印刷中、2005)
 23. 丹羽紀実、湯浅 健、木村晋也、辻 博昭、万木紀美子、竹川良子、菱田理恵、江川裕人、田中紘一、浅野弘明、前川 平:京都大学における生体肝移植と輸血管理・輸血療法に関する研究(第2報). 日本輸血学会雑誌(印刷中、2005)
 24. 笠井泰成、内田百合香、木村晋也、前川 平:細胞プロセッシング. *Molecular Medicine*, メディカルレビュー社(印刷中、2005)
 25. 辻 博昭、湯浅 健、前川 平:消化管出血と輸血療法. 消化器疾患診療実践ガイド(千葉勉、井廻道夫 編集)、文光堂、東京(印刷中、2005)
 26. 万木紀美子、前川 平:血液型・不規則抗体検査、輸血用血液(日赤血)との交差適合試験. 文光堂、臨床研修プラクティス、2(4):122-134, 2005
 27. 前川 平:末梢血幹細胞移植ドナーの安全性を確保するために. 総合臨床、54(3):488-490, 2005.
 28. 木村晋也、黒田純也、前川 平:Ras 関連蛋白質シグナル伝達を標的とした造血器腫瘍の分子標的治療. Annual Review 血液 2005(高久史磨、溝口秀昭、坂田洋一、金倉 譲、小島勢二 編集)、中外医学社、東京、p.179-189, 2005.
 29. 前川 平:VTD 療法[ボルテゾミブ+サリドマイド+デキサメタゾン]は初診時の多発性骨髄腫(MM)に対する第一選択の治療

- 法となりうる. *Hematology Insight* (ASH 2004) p.30, 2005
30. 前川 平:成人に対する骨髄破壊的前処置を用いた複数臍帯血移植:高い生着率と低い移植関連死亡率. *Hematology Insight* (ASH 2004) p.22, 2005
 31. 前川 平:先端医療開発に必要な GMP 準拠細胞プロセッシング-Institutional GMP 構築の必要性-. *臨床血液*, 45: 32-38, 2004.
 32. 前川 平:細胞プロセッシングセンター. *Hematological Malignancy Review* 27:5-6, 2004.
 33. 山田祐一郎、松本慎一、福田一仁、濱崎暁洋、小倉雅仁、松岡啓子、藤本新平、興津 輝、岩永康裕、野口洋文、米川幸秀、永田英生、柴田登志也、笠井泰成、前川 平、清野 裕、田中絃一:心停止ドナーからの臍帯移植によってインスリン離脱した 1 型糖尿病の一症例. *糖尿病*, 47(12):945-950, 2004.
 34. 万木紀美子、湯浅 健、辻 博昭、赤井洋子、竹川良子、菱田理恵、木村晋也、前川 平:コンピュータによる血液保冷庫温度集中管理システムの評価. *日本輸血学会雑誌*, 50(6): 774-779, 2004.
 35. 大坂顯通、大戸 斉、菊田 敦、小原 明、月本一郎、石田 明、前川 平、長田広司、星 順隆:安全な顆粒球輸血を目指したガイドライン案の作成. *日本輸血学会雑誌*, 50(6):739-745, 2004.
 36. 木村晋也、前川 平:白血病と骨組織との相互作用. *Molecular Medicine*, 41(11): 1374-1381, 2004.
 37. 前川 平:先端的細胞治療開発と GMP 準拠細胞プロセッシング. *日本医師会雑誌*, 131:911- 913, 2004
 38. 笠井泰成、前川 平:細胞プロセッシングと GMP. *臨床検査*, 48(10), 1141-1146, 2004.
 39. 興津 輝、松本慎一、岩永康裕、野口洋文、小林直哉、田中紀章、前川 平、田中絃一:臨床臍帯移植のための臍帯分離技術. *再生医療(日本再生医療学会雑誌)*, 3(2): 81-89, 2004.
 40. 前川 平:先端医療開発と臨床検査技師の大学院教育. *臨床病理* 52(5):430-434, 2004.
 41. 前川 平、笠井泰成:細胞治療・再生治療とトランスレーショナル・リサーチ-輸血部門の変革を求めて-. *日本内科学会雑誌*, 93(7): 1404-1410, 2004.
 42. 万木紀美子、前川 平:これだけは知っておきたい輸血の基礎知識. *Junior* 431(4): 17-26, 2004.
 43. 阿部 充、木村 剛、木村晋也、前川 平:治療的血管新生療法と輸血部門の役割. *臨床医*, 30(10):1900-1902, 2004.
 44. 笠井泰成、前川 平:細胞治療・再生治療開発に関するレギュレーションと細胞プロセッシング.「再生医療へのブレイクスルー-その革新技術と今後の方向性」、*遺伝子医学 MOOK*(田畑泰彦 編集)、メディカル ドゥ社、大阪、pp.245-250, 2004.
 45. 丹羽紀実、湯浅 健、木村晋也、辻 博昭、万木紀美子、竹川良子、菱田理恵、江川

- 裕人、田中紘一、浅野弘明、河村朋子、横山繁樹、前川 平: 京都大学における生体肝移植と輸血管理・輸血療法に関する研究(第1報). 日本輸血学会雑誌、50(4): 573-580, 2004.
46. 木村晋也、前川 平: 慢性骨髄性白血病. 血液疾患診療の EBM(内山 卓、小峰光博 編)、メディカル・レビュー社、東京、p.97-107, 2004.
47. 前川 平: 京都大学における生体肝移植と輸血. 日本血液事業学会雑誌、27(1):87-89, 2004.
48. 河村朋子、岩井敏光、川島 博、伊藤俊之、前川 平、田中紘一、横山繁樹: 生体肝移植術における輸血用血液の供給状況と使用状況について—1999 年—2003 年—. 血液事業(日本血液事業学会雑誌)、27(3):457-462, 2004.
49. 瀬川秀和、木村晋也、前川 平: 血液学的緊急病態—大量の血管内容血—. 血液フロンティア 14; 93-98, 2004.
50. 木村晋也、黒田純也、前川 平: Ras 関連蛋白 および BCR/ABL ダブルブロックによるフィラデルフィア 染色体陽性白血病 の 治 療 . *Inflammation and Regeneration* 24(2): 113-117, 2004.
51. 前川 平: 先端医療開発に必要な GMP 準拠細胞プロセッシング—Institutional GMP 構築の必要性—. 臨床血液、45: 32-38, 2004.
52. 木村晋也: Zoledronate、グリベック併用による抗 Ph+ 白血病作用. 医学のあゆみ、208:111-112, 2004.
53. 前川 平: 細胞プロセッシングセンター. *Hematological Malignancy Review* 27:5-6, 2004.
54. 前川 平、木村晋也: 末梢血幹細胞の動員. *Hematology Insight*、22-23, 2004.
- 2)学会、研究会発表
55. Nogawa M, Yuasa T, Kimura S, Maekawa T.: Growth inhibition and apoptosis induction of bladder cancer cells by PLK-1 siRNA. XIXth Congress European Association of Urology. (Vienna, Austria) (March 11, 2004) (Abstract 818). *European Urology*, Vol 3, No. 2, pp. 207, 2004.
56. Sato K, Kimura S, Yuasa T, Wada H, Maekawa T : Cancer immunotherapy: Cytotoxic activity of ...T-cells expanded ex vivo by the third generation bisphosphonate Zoledronate. The 45th Annual Meeting of The American Society of Hematology (San Diego, California, USA) (4th December, 2004) Abstract # 1347 *Blood*, 104:11(supple): 379a, 2004.
57. Segawa H, Kimura S, Kuroda J, Yuasa T, Maekawa T : Zoledronate inhibits leukemia growth in bone marrow and synergizes with Imatinib mesylate against Ph+ primary leukemic cells. The 45th Annual Meeting of The American Society of Hematology (San Diego, California,

- USA) (5th December, 2004) Abstract # 2096 *Blood*, 104:11 (supple) : 577a, 2004.
58. Kimura S, Segawa H, Kuroda J, Yuasa T, Maekawa T : CNS-9, a novel specific inhibitor of ABL tyrosine kinase overcomes resistance mechanism of Imatinib. The 45th Annual Meeting of The American Society of Hematology. (San Diego, California, USA) (7th December, 2004) Abstract # 761 *Blood*, 104:11(supple):218a, 2004.
59. 前川 平: 先端医療開発に必要なインフラストラクチャー. JST 異分野研究者交流フォーラム「ゲノムケミストリーに基づく総合的遺伝子診断・治療法の新技術創出」(主催: 科学技術振興機構)(高知県・芸西村、土佐ロイヤルホテル)平成 16 年 1 月 22 日 (2004)
60. 江川裕人、藤本康弘、湯浅 健、木村晋也、前川 平、田中紘一 生体肝移植周術期における輸血療法の現状. シンポジウム5「大量出血で新鮮血は必要なのか」第 52 回日本輸血学会総会(札幌)平成 16 年 6 月 24 日(2004)
61. 前川 平: 輸血管理の推進とその問題点: 輸血専門医の立場から. 輸血問題検討部会2「血液新法及び改正薬事法施行後の諸問題: 医療機関における諸問題」. 第 52 回日本輸血学会総会(札幌)平成 16 年 6 月 25 日(2004)
62. 木村晋也、前川 平 Ras 関連蛋白を標的とした白血病に対するあらたな分子標的治療法の開発. 第 66 回日本血液学会総会、第 46 回日本臨床血液学会総会(京都)合同シンポジウム2「血液疾患の分子病態と分子標的療法」平成 16 年 9 月 17 日(2004)
63. 笠井泰成、内田百合香、前川 平: 細胞治療・再生治療開発における検査技師の活動. 第 11 回日本輸血学会秋季シンポジウム(高松)シンポジウム II. 「細胞治療・再生治療などの先端医療開発における検査技師の役割」平成 16 年 11 月 6 日(2004)
64. 前川 平: 顆粒球採取と輸注の留意点. 顆粒球輸血研究会公開シンポジウム「顆粒球輸血の現況と問題点」(京都)平成 16 年 11 月 23 日(2004)
65. 木村晋也、前川 平: 白血病と骨組織の相互作用. 日本癌学会シンポジウム「癌関連骨病変研究の進歩」(東京)平成 16 年 11 月 27 日 (2004)
66. 湯浅 健、野河正輝、木村晋也、前川 平: PLK-1 siRNA による膀胱癌治療をめざして. 第 14 回アンチセンスシンポジウム(横浜、東京工業大学すずかけホール)平成16年 12 月 3 日(2004)
67. 前川 平: 細胞治療のトランスレーショナルリサーチに必要なインフラストラクチャー. 第 78 回日本薬理学会年会 シンポジウム「トランスレーショナルリサーチと薬理学の役割」(横浜、パシフィコ横浜)平成 17 年 3 月 22 日(2005)
68. 瀬川秀和、木村晋也、黒田純也、程原佳子、藤山佳秀、Ottmann, O.G., 前川 平

- : Ph⁺ALL 患者細胞を移植した NOD/SCID マウスにおける Zoledronate と Imatinib の併用効果. 第 66 回日本血液学会総会、第 46 回日本臨床血液学会総会(京都)ワークショップ 24「分子標的療法の新たな展開」平成 16 年 9 月 19 日 (2004)
69. 野河正輝、湯浅 健、木村晋也、前川 平 Polo like kinase-1 small interfering RNA PLK-1 siRNA)による膀胱癌治療. 第 63 回日本癌学会総会(博多)ワークショップ「RNA 医工学と治療」平成 16 年 9 月 29 日(2004)
70. 前川 平:院内製剤:薬事法の規制を受けない場合—大学病院における先端医療開発を担う立場から—. 第1回 CPC ワークショップ「生物由来製品を安全に、かつ安定的に供給するために」(神戸)平成 16 年 12 月 10 日 (2004)
71. 村松裕子、一戸辰夫、江角泰治、石川隆之、木村晋也、前川 平、内山 卓:血縁ドナー適格性判定の緒問題—ドナー外来での経験から—. 第 27 回日本造血細胞移植学会(岡山)ワークショップ 12「ドナーの安全確保」平成 16 年 12 月 17 日 (2004)
72. 前川 平:トランスレーショナル・リサーチ (TR)における院内製剤の安全性保証と CPC の役割 —オーバービュー—. 第2 回 CPC ワークショップ(神戸)平成 17 年 3 月 25 日 (2005)
73. 前川 平:京都大学医学部附属病院における輸血管理(特別講演)平成 15 年度日
本赤十字社血液管理センター職員セミナー(京都府、福知山市)平成 16 年 3 月 3 日(2004)
74. 前川 平:21世紀の輸血医学と先端医療開発—京都大学の挑戦—(特別講演). 第 24 回滋賀血液・免疫研究会(大津市、琵琶湖ホテル)平成 16 年 6 月 12 日(2004)
75. 前川 平:輸血治療から先端医療開発へ(特別講演)第 15 回日本臨床化学会近畿支部総会(京都)平成 16 年 12 月 18 日(2004)
76. 前川 平:京都大学における先端医療開発への挑戦—細胞治療から分子標的治療まで—(特別講演)第6回細胞療法研究会(札幌). 平成 17 年 1 月 15 日 (2005)
77. 前川 平:CML 治療のさらなる進化—分子標的治療と細胞治療の融合をめざして(特別講演). 第 11 回新潟血液疾患・サイトカイン研究会(新潟)平成 17 年 1 月 28 日 (2005)
78. 前川 平:慢性骨髄性白血病の治療 —過去、現在、そして未来—(特別講演)第 17 回岩手幹細胞移植研究会(盛岡)平成 17 年 2 月 5 日(2005)
79. 前川 平:輸血治療と先端医療開発の接点 —京都大学の挑戦—(特別講演). 第 15 回鹿児島輸血医療懇話会(鹿児島)平成 17 年 2 月 19 日(2005)
80. 木村晋也、湯浅 健、前川 平:第3世代ビスフォスフォネート製剤の抗白血病効果. 第8回がん分子標的治療研究会総会(鹿児島)平成 16 年 5 月 13 日(2004)

81. 湯浅 健、木村晋也、前川 平: PLK-1 siRNA による膀胱癌治療を目指して—in vitro における癌細胞増殖抑制とアポトーシス誘導. 第8回がん分子標的治療研究会総会(鹿児島)平成 16 年 5 月 13 日(2004)
82. 万木紀美子、木村晋也、辻 博昭、竹川良子、菱田理恵、赤井洋子、湯浅 健、前川 平共鳴プラズモンを応用した、あたらしい IgG 型抗 A、抗 B 抗体価測定法. 第 52 回日本輸血学会総会(札幌)平成 16 年 6 月 23 日(2004)
83. 辻 博昭、湯浅 健、菱田理恵、丹羽紀実、万木紀美子、赤井洋子、竹川良子、笠井泰成、木村晋也、丸屋悦子、佐治博夫、浅野弘明、江川裕人、田中紘一、前川 平: 先天性胆道閉鎖症における HLA 遺伝子の関連性(日本人生体肝移植 392 例の解析). 第 52 回日本輸血学会総会(札幌)平成 16 年 6 月 24 日(2004)
84. 丹羽紀実、湯浅 健、木村晋也、辻 博昭、万木紀美子、赤井洋子、笠井泰成、竹川良子、菱田理恵、浅野弘明、江川裕人、田中紘一、前川 平: 京都大学における生体肝移植と輸血管理・輸血療法に関する研究(第2報). 第 52 回日本輸血学会総会(札幌)平成 16 年 6 月 25 日(2004)
85. 万木紀美子、木村晋也、辻 博昭、竹川良子、菱田理恵、丹羽紀実、前川 平: 表面プラズモン共鳴を応用した、あたらしい IgG 型抗 A、抗 B 抗体価測定法. 第 51 回日本臨床検査医学会総会、第 44 回日本臨床化学会年会連合大会(東京)平成 16 年 9 月 3 日(2004)
86. 万木紀美子、瀬川秀和、木村晋也、前川 平、田中紘一: 共鳴プラズモンを応用した、あたらしい IgG 型抗 A 抗 B 抗体価測定方法(共)第 66 回日本血液学会総会、第 46 回日本臨床血液学会総会(京都)一般演題口演 14「細胞療法・再生医療3」平成 16 年 9 月 18 日(2004)
87. 笠井泰成、内田百合香、中川陽子、一戸辰夫、門脇則光、松本慎一、木村晋也、田中紘一、中畑龍俊、内山 卓、前川 平: 細胞治療・再生治療開発における細胞プロセッシングセンターの役割(共). 第 66 回日本血液学会総会、第 46 回日本臨床血液学会総会(京都)一般演題ポスター37「細胞療法・再生医療 細胞医療・新規開発薬」平成 16 年 9 月 18 日(2004)
88. 佐藤 澄、木村晋也、松本成司、湯浅 健、和田洋巳、前川 平: ビスフォスフォネートで ex vivo 増幅した…T 細胞による免疫細胞療法. 第 63 回日本癌学会総会(博多)一般演題ポスター「抗腫瘍エフェクター細胞とその誘導(5)」平成 16 年 9 月 30 日 (2004)
89. 堀江直行、村田博昭、西垣泰介、木村晋也、前川 平、伏木信次、久保俊一: 第3世代ビスフォスフォネートによるマウス骨肉腫細胞の増殖抑制・アポトーシス誘導効果. 第 63 回日本癌学会総会(博多)一般演題ポスター「抗がん剤とアポトーシス(1)」平成 16 年 10 月 1 日 (2004)

90. 木村晋也、湯浅 健、前川 平:患者新鮮白血病細胞に対する zoledronate と imatinib mesylate の併用効果. 第 63 回日本癌学会総会(博多)一般演題ポスター「シグナル伝達阻害剤・キナーゼ阻害剤(3)」平成 16 年 10 月 1 日 (2004)
91. 横田明日美、木村晋也、万木紀美子、前川 平、鷹尾珠美子、門脇則光、内山卓:輸血関連急性肺障害(TRALI)の1例. 第 82 回近畿血液学地方会(京都)平成 16 年 10 月 1 日 (2004)
92. 辻 博昭、湯浅 健、木村 晋也、万木紀美子、江川 裕人、田中 紘一、丸屋悦子、佐治 博夫、浅野 弘明、前川 平:日本人先天性胆道閉鎖症患者における HLA 型-生体肝移植レシピエント 392 人の解析. 第 3 回日本組織適合性学会近畿地方会(大阪)平成 17 年 2 月 5 日

(2005)

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許

特願2003-18321:「抗癌、抗菌又は抗ウイルス作用を有する医薬組成物」(2003.1.28)。(前川 平、木村晋也)

現在、科学技術振興機構(JST)の補助を受けて国際特許の申請中。

特願2004-282803「膀胱表在性癌の治療又は予防剤、及び膀胱表在性癌の治療又は予防方法」(2004.9.28)(前川 平、湯浅 健、木村晋也、野河正輝)PCT国際出願中(PCT/JP2004/017669)